

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	第 20 号
受 理 年 月 日	令和4年11月29日
件 名	日本国憲法の改正を求める意見書の提出を求める陳情
陳情者の住所 及 び 氏 名	桐生市相生町5-385-1 レオパレス アヴニール101 寺口まさのぶ
陳 情 の 要 旨	<p>日本国憲法の前文に「日本国民は、恒久の平和を念願し・・・平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。」と謳っている。</p> <p>然るにわが周辺において、</p> <p>北ではロシアによるウクライナへの侵略戦争、わが北方領土の武装永久占領化。</p> <p>西では北朝鮮による核爆弾製造とその運搬のための大陸間弾道ミサイルの発射。韓国による竹島の武力占領。</p> <p>南においては中共の尖閣地域への絶え間ない武装侵入。</p> <p>戦後憲法制定時の我が国の周辺環境はすでに一変し、もはや平和を愛する諸国民の構成と信義に信頼することだに、できなくなっている。</p> <p>よって現憲法を見直し、独立国にふさわしい改正を求める意見書を国に提出してください。</p>
付 託 委 員 会	総務委員会
審 査 結 果	